



- ・自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- ・温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- ・自分に厳しく、互いに助け合う生徒を育てる
- ・しなやかで、健康な身体を持つ生徒を育てる

旅立ちの日に

校長 秋 元 大

太陽の光が日々力を増し、視界を遮っていた大きな雪山がみるみるその高さを減らしてきたこの頃、保護者、地域の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日行われた第76回卒業証書授与式では温かな春の日差しの中、14名の3年生が、この古平中学校を巣立っていきました。一抹の寂しさと不安を抱えながらも、新しい世界への期待に胸を膨らませ、清々しい笑顔で学校を後にしました。在校生も、その姿に心からの拍手を送るとともに、全校合唱を通してこれまでの感謝と受け継ぐ決意を伝え、保護者、教職員と一緒に門出を祝いました。卒業生の未来に幸多き事を心からお祈りしています。

3月から4月は、別れと出会いの季節であり、新たな環境へと移ろう季節でもあります。卒業、進級、進学、入社、人事異動、その他多くの事が望むように、あるいは望まなくても変化していきます。一人一人がそれぞれの場所で、力をつけ、発揮していかなければなりません。学校として、生徒の成長を力強く後押しする体制を整えるとともに、私自身も気持ちを新たに、学校運営への取り組みを進めて参ります。

この一年の間に保護者、地域の皆様から寄せていただいたご厚情に深く感謝を申し上げますとともに、新年度も変わらぬご理解、ご協力をいただくようお願い致します。

外部講師による講話 ～卒業前の3年生へ～

薬物乱用防止教室

3月8日、余市警察署の方々をお招きし、「薬物乱用防止教室」を行いました。「たばこや酒」「薬物」についてスライドを用いながら詳しい説明がありました。

薬物の怖さを知ると同時に、自分の将来や家族、友人を守るために「薬物には絶対に手を出さない!」ということを強く確認できる機会でした。



思春期保健講話

3月9日、役場保健福祉課 佐川保健師をお招きし、「保健講座」を行い、「思春期における心身の健康」をテーマに講話をいただきました。「思春期の特徴」や「なぜ今、性のことを学ぶのか」「妊娠と性感染症」「男女交際について」など、スライドを使って説明をし、3年生にこれからの自分に置き換えて考えてもらいました。

講話後、「ネットトラブルにあわぬよう『ありのおしらせ』を守ります!」「自分自身も大切な存在だということに気づけた。」といった感想がありました。卒業する皆さんにとって貴重な機会となりました。

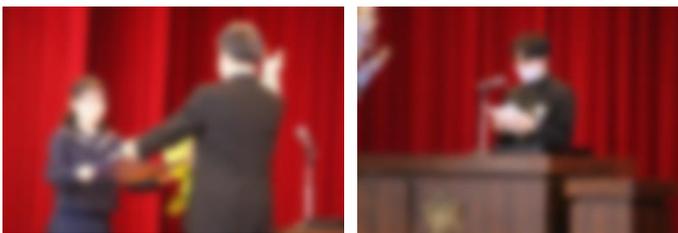


学び舎をあとに ～卒業証書授与式

3月15日、暖かい日差しがふり注ぐ春らしい天候の中、「第76回卒業証書授与式」が挙行されました。この3年間は新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により、「時間短縮」や「参加人数の制限」「歌唱なし」等の卒業式でしたが、今年は、ご来賓や3年生保護者の皆様が多く参列した中で、卒業式が行われました。

「卒業証書授与」や「卒業生答辞」、「式歌」の場面では、卒業生だけでなく、教職員や在校生、保護者の皆様が卒業生の様子を見て涙する場面もあり、皆様に囲まれたあたたかな雰囲気の中、14名の卒業生がこの学び舎をあとにしました。

卒業生には、古平中で過ごした3年間の経験を糧に、新しい環境でも「できること」を精一杯頑張ってもらいたいと思います。また、在校生には、この全校でつくったあたたかな雰囲気を、これからの古中へつないでほしいと思います。卒業生、在校生のこれからの活躍を期待しています。



心温まる発表 ～3年生を送る会

3月10日5時間目、全校での最後の生徒会行事である「3年生を送る会」が行われました。

3年生を拍手で迎え、各学年からのクイズや感謝のメッセージ動画、吹奏楽部のサプライズ企画など、どれも3年生に楽しんでもらえる、また全校で思い出に残る、とても心温まる会となりました。

準備をしてくれた1・2年生のみなさん、ありがとうございました。



後期から前期へ・・・～新生徒会役員決定

生徒会長：2年 Kさん 書記：2年 Hさん
副会長：2年 Hさん 会計：1年 Tさん
4月からの半年間、頑張ってください！

■ 一年間、ご協力ありがとうございました ■

本日をもって一年間の教育課程がすべて終了いたしました。本校の教育活動へのご協力、本当にありがとうございました。4月6日より新学期が始まります。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

伝統の継承 ～同窓会入会式

3月14日、工藤澄男同窓会長ご出席のもと、「古平中学校同窓会入会式」を行いました。第76期の卒業生を代表して、Hさんが入会にあたっての挨拶を行い、「先輩たちの古平魂を受け継ぎ、(中略)精一杯日々を送る覚悟です。」と力強く述べていました。

また、卒業記念として「卒業証書ホルダー」が寄贈され、Wさんが卒業生代表として受け取りました。これからは同窓会の一員として伝統を継承し、古平中学校を支えていくこととなります。76期の卒業生のみなさん、よろしくお願いいたします。

その他、翌日の卒業式では、「卒業記念印鑑」をPTAよりいただいています。同窓会およびPTAの皆様、ありがとうございました。



お世話になりました ～離任される教職員

○矢城智彦先生（仁木町立銀山中学校へ）

「離任の挨拶」

この度、仁木町立銀山中学校へ異動することになりました。生徒の皆さんとは主に美術の授業を通して過ごしてきましたが、明るくてあたたかい皆さんとのふれあいに心癒やされることも沢山ありました。あらためて感謝申し上げます。

生徒の皆さんにとって美術の分野は高校へ進学するともう出会う機会がない生徒さんもいますので、私の授業を通じて何か感じる事があれば幸いです。

これからの生徒の皆さんと保護者の方々並びに地域の益々の発展を祈念しています。ありがとうございました。



○平尾和美さん（退職）

スクールサポートスタッフとして本校の職員の業務支援や校内の消毒等を行ってくれました平尾和美さんが昨日23日をもって退職となりました。約2年間、大変お世話になりました。これからも古平中学校へのご協力・ご支援よろしくお願いいたします。